

固相抽出法を用いた PCB のスクリーニングについて
Screening of PCB by Solid-phase Extraction Method

【訂正箇所】 101 ページ 1 段目 19 行目

[誤] JIS K 0093 では、~~一応~~ PCB における固相抽出法の適用について、

[正] JIS K 0093 では、PCB における固相抽出法の適用について、

【訂正箇所】 102 ページ 表 1

[誤] 表 1. GC-ECD の測定条件

機種：	Shimadzu GC-2110 (クロマト部) + Shimadzu ECD-2010 (検出器)
カラム：	Agilent 製 DB-5, 30 mm , I.D. 0.53mm, Film 0.25 μ m
注入温度：	180°C
検出器温度：	260°C
カラム温度：	60°C (1min) → <10°C/min> → 170°C (1min) → <4°C/min> → 250°C (3min)
キャリアガス：	He 50mL/min.
メイクアップガス：	N ₂ 30mL/min.
注入量：	2 μ L

[正] 表 1. GC-ECD の測定条件

機種：	Shimadzu GC-2110 (クロマト部) + Shimadzu ECD-2010 (検出器)
カラム：	Agilent 製 DB-5, 30 m , I.D. 0.53mm, Film 0.25 μ m
注入温度：	180°C
検出器温度：	260°C
カラム温度：	60°C (1min) → <10°C/min> → 170°C (1min) → <4°C/min> → 250°C (3min)
キャリアガス：	He 50mL/min.
メイクアップガス：	N ₂ 30mL/min.
注入量：	2 μ L

【訂正箇所】 104 ページ 1 段目 4 行目

[誤] 河川水-2については、ピーク No. 22, 36 及び 43 の相対強度が 100%を超えている。

[正] 河川水-1については、ピーク No. 22, 36 及び 43 の相対強度が 100%を超えている。

【訂正箇所】 104 ページ 1 段目 9 行目

[誤] PCB を標準加えないで固相抽出を行うとピークが検出されるが、

[正] PCB 混合標準液を加えないで固相抽出を行うとピークが検出されるが、

【訂正箇所】 104 ページ 1 段目 16 行目

[誤] 河川-2の抽出後 (1mL) の PCB の濃度 (mg/L) を求めると、

[正] 河川-1の抽出後 (1mL) の PCB の濃度 (mg/L) を求めると、